

サステナビリティ取り組み事例

EV バイク試乗会を中日新聞社で開催

関連するマテリアリティ



地球環境に対する
真摯な取り組み



最適な“移動”の提供による
社会への貢献



パートナーシップによる
価値共創

当社は、2025 年 7 月 1 日に株式会社中日新聞社と共同で、中日新聞販売店関係者様向けに EV バイク試乗会を実施いたしました。



■EV バイク試乗会の開催概要

- 日程：2025 年 7 月 1 日（火）
- 場所：中日新聞社様 名古屋本社（愛知県名古屋市中区三の丸一丁目 6 番 1 号）
- 内容：EV バイク（HONDA CUV e:、BENLY e: プロ、ツバメ・イータイムズ M-crew）の説明・試乗、軽貨物 EV（HONDA N-VAN e:）、軽乗用 EV（日産 SAKURA）の展示

■EV バイク試乗会開催に至った背景

脱炭素社会の実現に向けた取り組みが一層加速している中、原動機付き自転車（原付バイク）の分野においては、2025 年に 50 cc 原付クラスの生産停止に伴い、四輪よりも早い EV 化が求められております。

そこで、具体的な導入イメージを持っていただく事を目的に、中日新聞社様と共同で試乗会を開催し、新聞業界で多く使用されている 50 cc 原付クラスに代わる移動手段として、HONDA CUV e:、BENLY e: プロ、ツバメ・イータイムズ M-crew に試乗いただきました。

■試乗会に参加された方のコメント

- EV バイクは静粛性があり、夜間業務に活用できると感じました。加速性能が良く、荷物を載せた状態でもスムーズな走りを感じられました。
- EV は比較的本体価格が高いため、購入だけでなく、リースで調達する方法も検討したいです。